

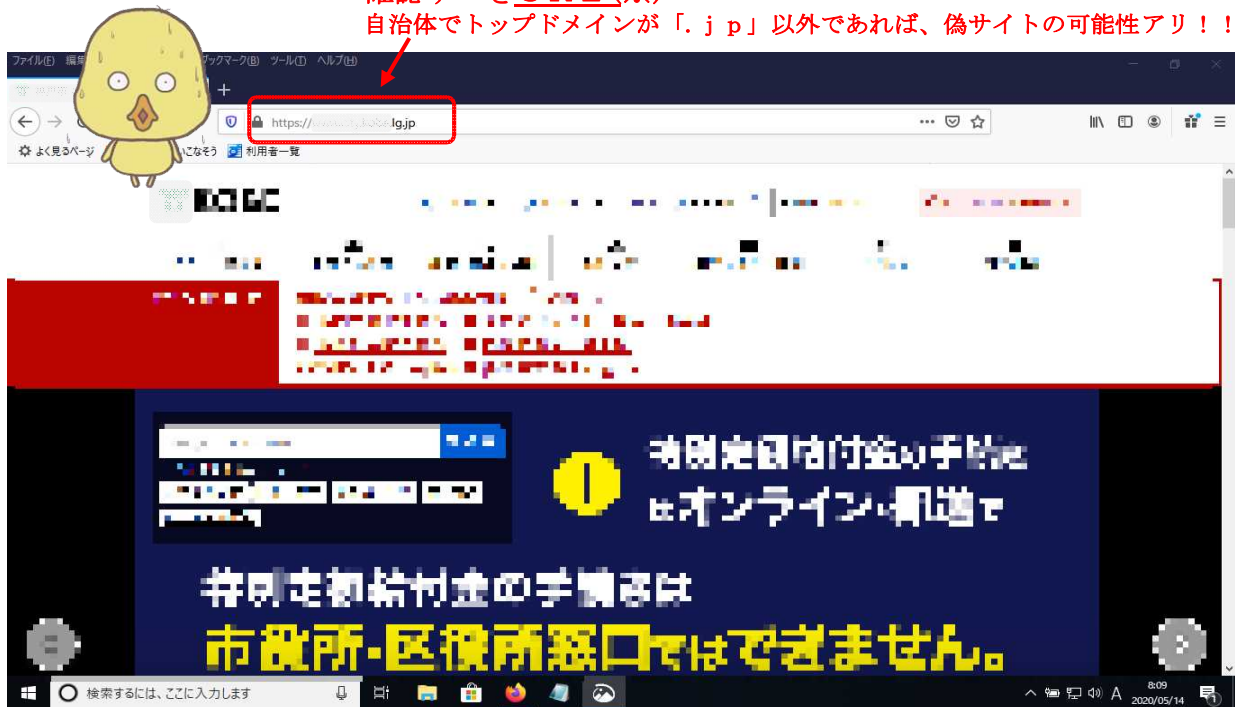


自治体の偽サイトにご注意！

県下の自治体公式ホームページを装った偽サイトが確認されました。
新型コロナウイルス感染症対策の特別定額給付金などの申請方法を確認するため、各自治体の公式ホームページを閲覧する機会が増加しています。
自治体などの公的機関や企業などの偽サイトが多数確認されていることからご注意ください。

確認すべきURL(※)

自治体でトップドメインが「.jp」以外であれば、偽サイトの可能性アリ！！



自治体公式ホームページイメージ図

(※) URL⇒インターネット上で情報が格納されている場所を示すための住所のような役割を果たす文字列のこと



～～防犯ポイント～～

- アクセスしたサイトが本当に自治体の公式サイトなのかURLを確認しましょう。
- 偽サイトにアクセス、閲覧したことで、コンピュータウイルスに感染する可能性があります。利用端末にはセキュリティ対策ソフトを導入するとともに、OSやブラウザも最新のものに更新しておきましょう。
- 特に、サイト上で個人情報や、クレジットカード情報の入力を求められた場合は注意してください。
- 自治体の公式サイトを確認すれば、偽サイト情報記事が掲載されている場合もあります。
- 自治体のほか、通販サイトなどで偽サイトの存在が確認されています。普段からURLを確認する習慣を身につければ、被害を回避できる可能性が大きくなります。

気をつけて。

